

記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財

◆ 企画 文化庁

◆ 製作 桜映画社

# 南須釜の念仏踊

平成 27 年度「変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進事業」映像記録

記録編 73 分 本編 56 分  
資料編 17 分

DVD 販売価格

AVL 用 30,000 円(税別)



## ● 製作意図 ●

本作品は、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選定された「南須釜の念仏踊」を余すことなく記録し、行事内容の継承とその普及活動に役立つ映像づくりを目的として製作されました。過疎化に伴う少子化により、踊り子の確保が段々と難しくなっている今、福島県に伝わる貴重な伝統芸能の一つを次の世代へ伝える映像となることを目指しました。

## ● 作品内容 ●

福島県玉川村の東福寺で行われる「南須釜の念仏踊」は年に2回、春は奉納、夏は仏の供養として3歳から12歳までの少女たちによって踊られます。鮮やかな着物に身を包み、化粧を施され、花笠をかぶって踊る少女たちの華やかな姿は、見る人たちの心を惹きつけます。そんな踊りの練習風景から本番当日までを追って、行事に関する映像を丁寧に記録しました。



## 【DVD の内容】

春の踊りから始まり、夏の踊りが終わるまで行事の流れの一部始終を記録し、映画としてまとめました。また資料編として、今後の研究・伝承に役立つように衣装一式やお囃子の歌詞も丁寧に紹介し、11演目全ての踊りをノーカットで収録しています。

## <製作スタッフ>

製作：山本孝行

演出：川崎 仁

演出助手：細矢知里

撮影：山屋恵司、中井正義、山屋明彦、  
今野聖輝、西島房宏

音声：鈴木修二

照明：佐藤大和

選曲：徳永由紀子

編集応援：石井香奈江

録音：東京テレビセンター

ナレーター

普及編：杉山裕子 記録編：高木達也